

## 子育て支援課(こども家庭センター)のイオン移転に関するアンケート調査結果

対象者： もりやまこども園、未就園児の保護者 80世帯（1世帯につき1回答）

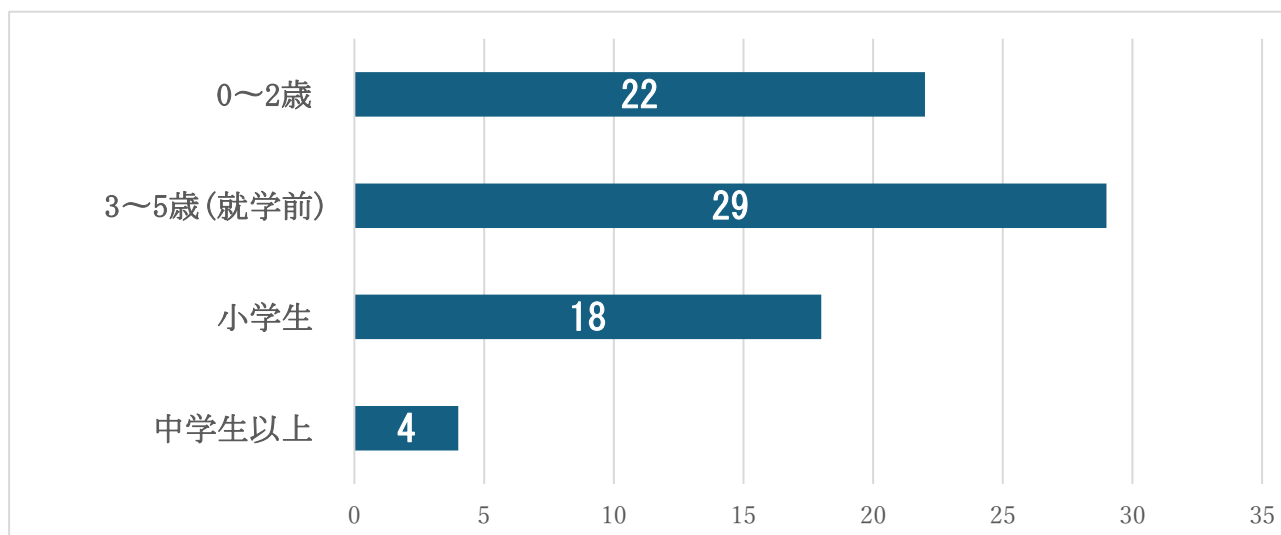
実施期間： 令和8年5月28日～令和8年6月3日

回答方法： チラシのQRコード読み取りによるオンライン回答

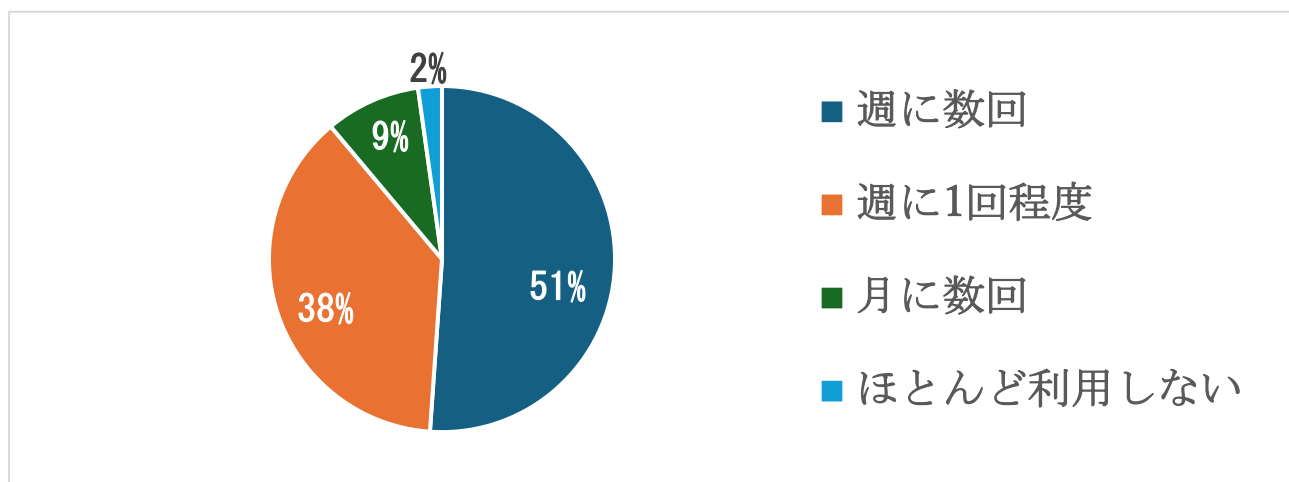
回答率： 56.25%（45/80世帯）

### 【回答結果】

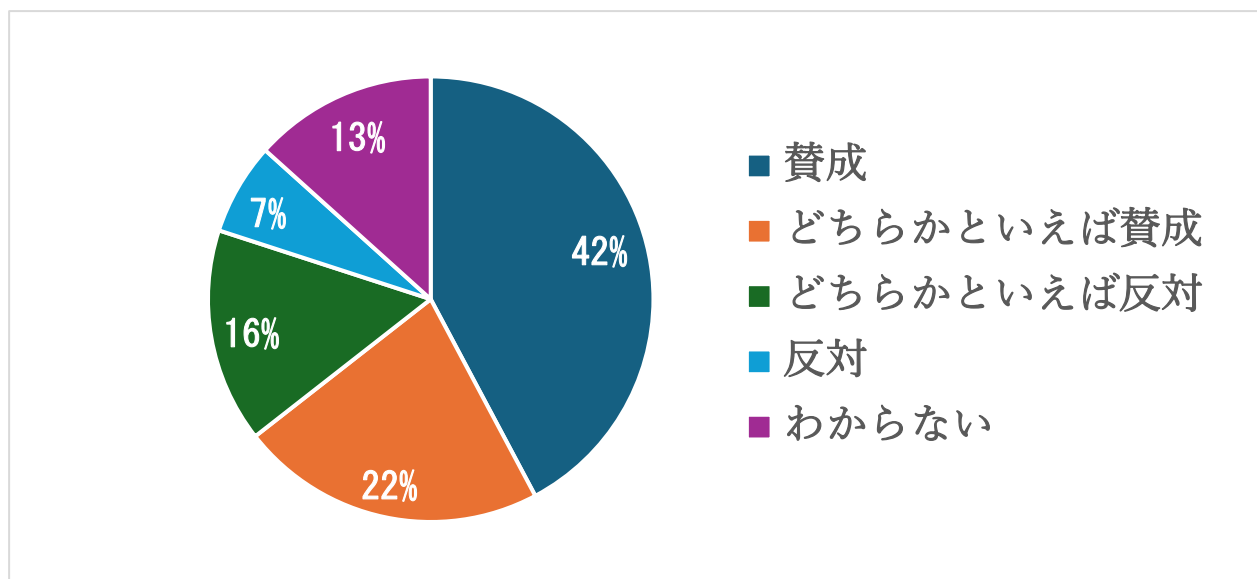
Q1. お子様の年齢について（複数回答可）



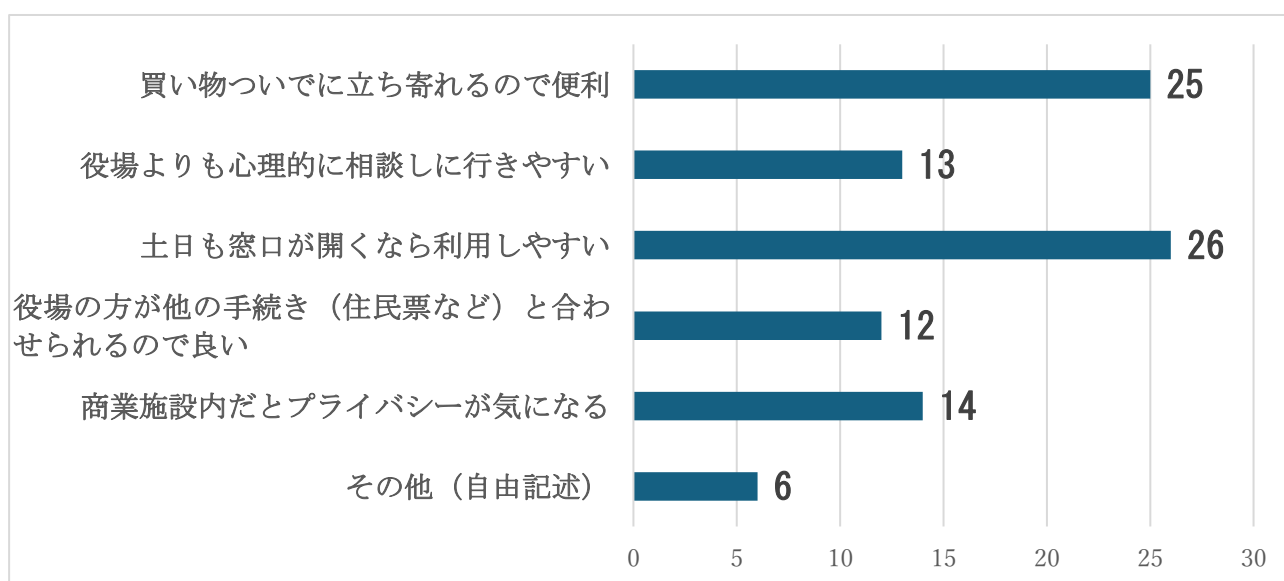
Q2. 現在、イオンスーパーセンター五城目店を利用する頻度はどのくらいですか？



Q3. 子育て支援課（相談窓口や手当の手続き）がイオン内に移転することについて、どう思いますか？



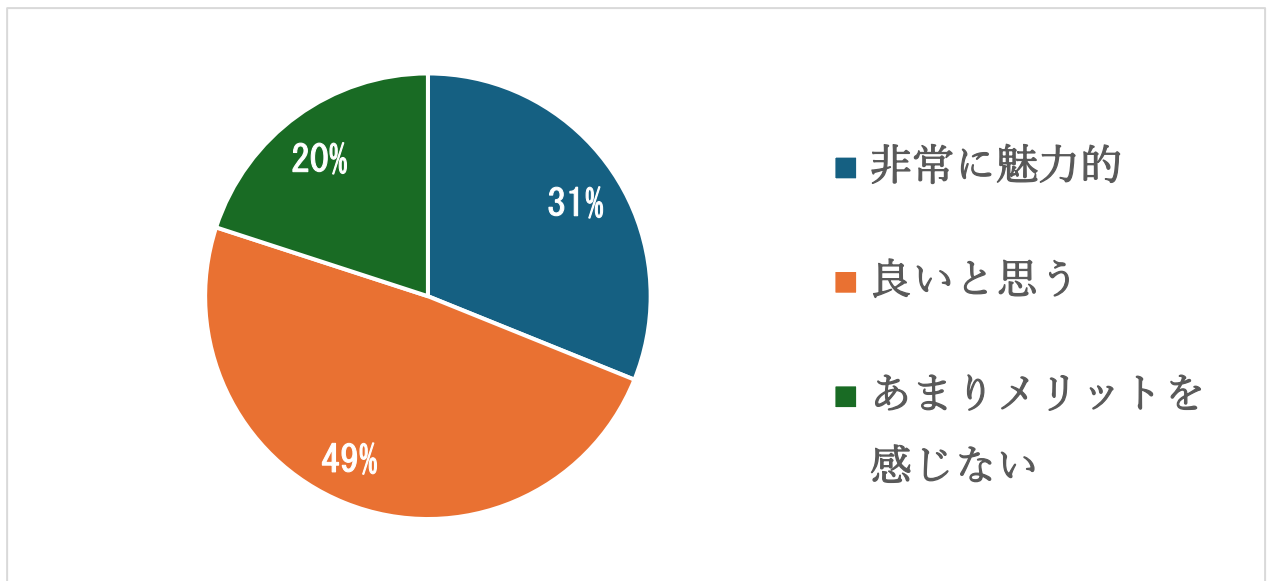
Q4. 前問（Q3）の理由は何ですか？（複数回答可）



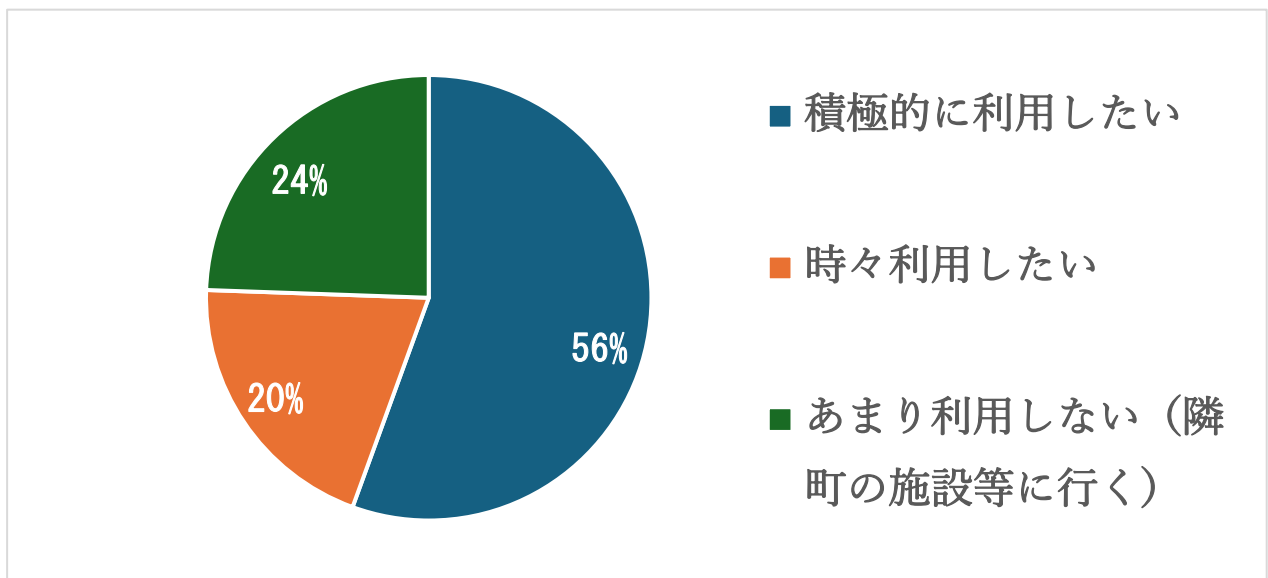
その他（自由記述）意見

- 不特定多数の人が利用する為、乳幼児期など感染症など気になる
- 音楽が入り混じっており安心して居られない、ゲームセンターやお菓子おもちゃなど子どもにとっての誘惑が多い
- 立地が悪いと思います。せめてトイレやこどものえきの近くにした方が使いやすいのではないのでしょうか
- 地元の買い物客の目が気になって役場よりも相談には行きにくくなる

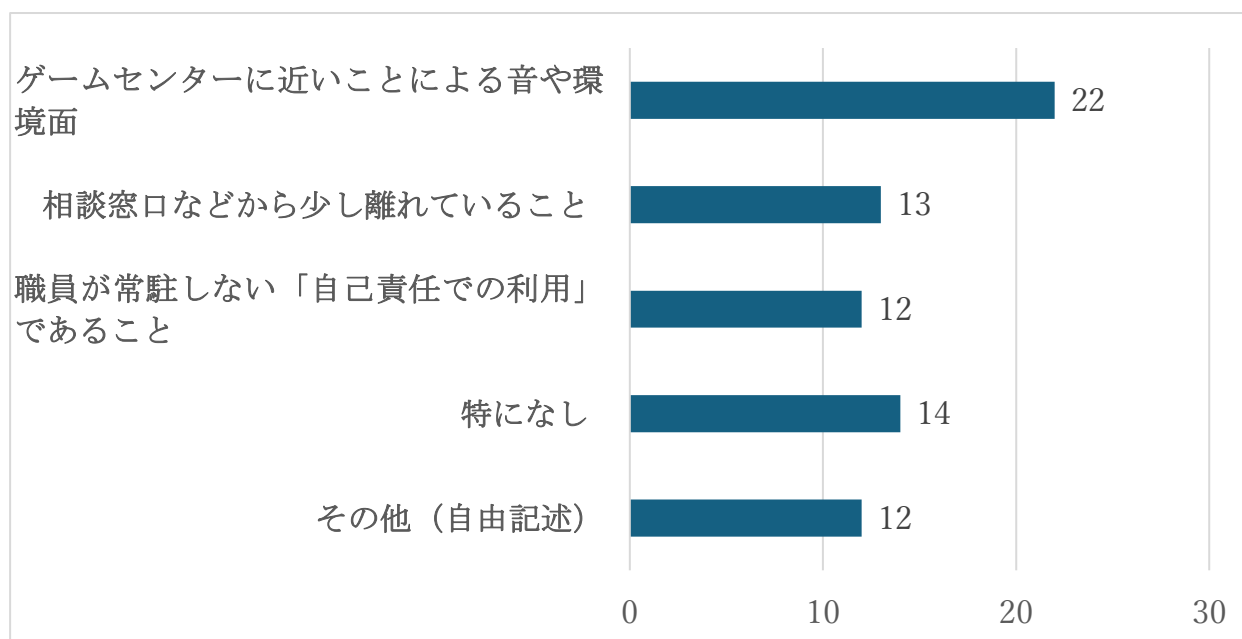
Q5. 計画では、「相談窓口」「乳幼児健診」「子育て支援拠点施設（こどもの木）」が1箇所に集約されます。この「ワンストップ化」についてどう感じますか？



Q6. イオン店内に「天候やクマの危険に左右されない遊び場スペース（無料）」ができることについて、利用したいと思いますか？



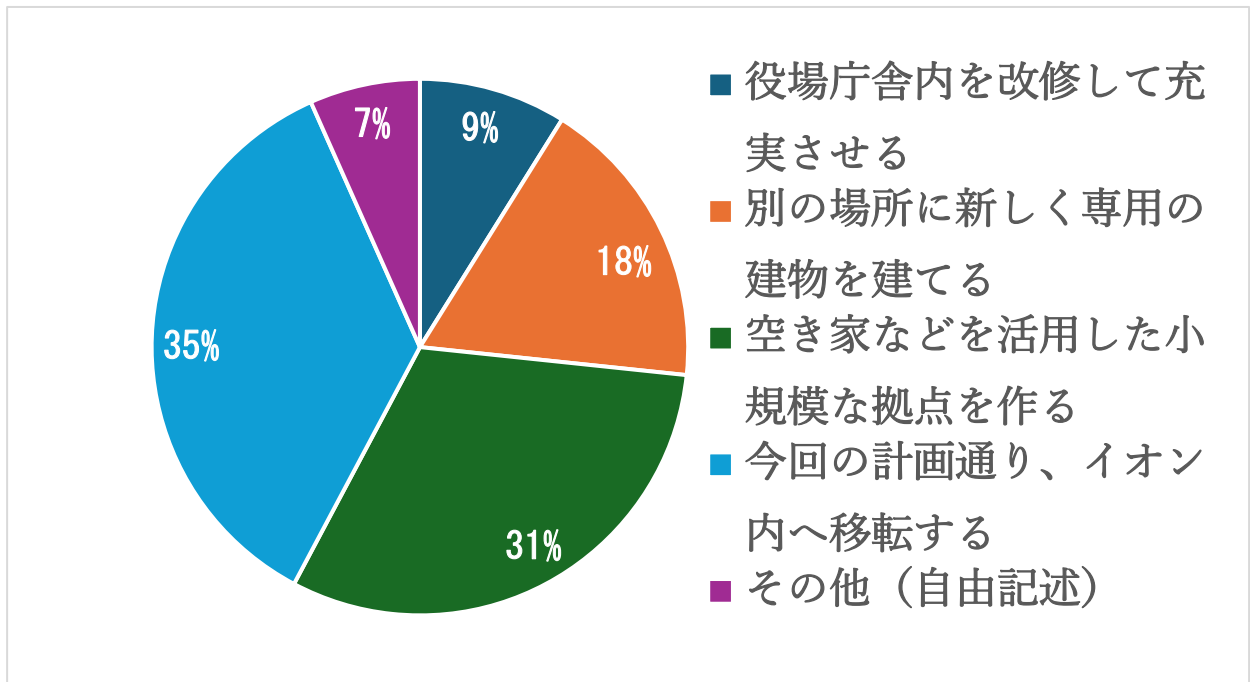
Q7. 遊び場スペースの環境や運営ルールなどについて、気になる点がありますか？（複数回答可）



その他（自由記述）意見

- 年齢に関係なく棲み分けられていない場合、あの広さだと大きい子がいたら利用は遠慮すると思う
- 消毒などの衛生面
- 衛生面
- 規模が小さくて意味がないと思う。
- 保護者が子供を置いて買い物しそう。トラブルが多そう。
- 低学年と一緒にのスペース
- 相談のときは、誰か職員が遊ぶ所で見ているようにしてくれたら、窓口が離れていてもよい。
- 広くするとたくさん利用してくれると思う。できれば木製が良い。秋田市イオン3階にあるような。
- 乳幼児と小学生低学年は体格差や遊びの内容が異なると思うので、遊び場の棲み分けが必要だと思います。
- 狭そう
- 国花苑やみっしゅのような大型遊具であれば設置の意味があると思う

Q8. 今回の移転計画（イオンへの設置）以外で、子育て拠点を整備するとすれば、どのような形が望ましいと思いますか？



その他（自由記述）意見

- 現状のまま、もしくは空き家活用がいいと思います。
- 空き家、空き店舗等を利用したり、町民センターを充実させる等をして、大規模な拠点を作る
- ふれあい館や公民館も利用して、おじいちゃんおばあちゃんなども一緒に遊べるような空間にする。

Q9. 今回の計画について、自由なご意見をお聞かせください。（自由記述欄）

- 週末限定で保育士などが常駐してくれれば買い物中に預けてゆっくり買い物が出来るかな。と思った。30分200～300円とかでもそういったサービスがあれば利用したい。
- 土日やってる子供が遊べる施設が五城目にできるのは嬉しいです。いつも八郎潟のはちばるや井川のみなくるに行ってますが、名簿「町外」と書くのがなんだか悲しかったので！
- 現状に不便を感じていません。小さい子どもを連れて行くことを考えると、駐車場が怖いです。
- 乳幼児から学生まで集まれる、各部屋もしくは階毎に違う年齢層が使える空間、子供達が行きたくなるような場所が出来ればいいと思う。そこで、乳幼児健診や相談も出来るような建物があればいいと思う
- 町が子育てに力を入れてくれる事が形として見えるのはとてもいいと思う。一時的にお金を

ばら撒くよりも町の考えている事が分かる。

- こどもの木と一緒にするのは賛成できない。イオンの喧騒の中では同じように利用したくない。あくまで役場の支援センターが移転するのはハードルが下がるので有難い。
- 3つを一つに集約するのはいいと思うが、こどもの木も委託せずに五城目町で管理するのがいいのではないかと思う。もりやまこどもえんの職員ではなく町の施設としてしっかりと運営するべきではないかと感じる。今の職員の方はとても親切で素敵な方なので職員に不満があるわけではない。
- 近隣の町の子育て支援センターが充実しているので、もう少し子育て支援に力を入れてもいいのではないかを感じる。
- 中途半端な規模のものを作るのではなく、ガッツリ作ってほしい。イオンのゲームセンター横に遊ぶスペースを作っても、「子供を連れて遊ばせに行く場所」にはならないと思う。「一時的に遊ばせておく場所」になってしまうと思う。能代や御所野のイオンのような子供を遊ばされるテーマパークがあるなら話は違うが。
- 三種のみっしゅのような施設を雀館などに建設してほしい。五城目では公園もなく、子供を安心して遊ばせれる場所が本当にない。近隣の八郎潟、井川なども施設はあるし、三種も男鹿も近隣は全てある。
- 屋外遊具も良いが、近年の熊の出没状況を考えると屋内型の天候に左右されない施設が良いと考える。親としては熊が出る場合は遊ばせに連れて行かないため、それを気にしなくても良い施設にしてほしい。
- イオンへの子育て施設設置については、テナント料の負担は気になるものの、町内外から多くの人訪れることで集客力向上につながり、地域活性化の面で期待できると思います。また、いままでこどもの木が土日開放していないという点も、周辺の町に比べ残念な点だったのでその点も改善されるのは大変良いと思います
- もう少し無責任な保護者を考えた方がいい。絶対反対
- 単純に子供の遊び場が増えることはとても嬉しいです。  
でも、イオンの中に、となると結局ゲームセンターで遊びたいという気持ちになったりするのかな、、、という懸念もあります。
- 近隣でいうと、みっしゅのような滑り台等の遊具があったり、子供がのびのびと遊べる施設が五城目町にもあればいいのにな、と思います。町外からの利用も多いと思います！
- 相談しやすいように、入りやすいけど外からは見えにくいような作りが良いと思う。深刻な話をしたい人のための個室とかもあれば。はちばるのような、までとは言わないが、子供たちが走りまわれるくらい広いほうが良い。
- このアンケートを見ると一見魅力的に映るが、初期投資:約1億500万円(内装・設計・備品等)、維持費:年間約1,000万円(テナント料・駐車場代等)についての言及がないことに不信感を感じざる。
- こどもの木はこどもが小さいころに本当にお世話になった。もっと開いている時間が伸びたり、土日でも対応してもらえたり、病児を受け入れてくれたりしてくれるとありがたいという

- 思いもあるが、環境も対応も良く安心して利用できたので、今のままでも十分感謝している。
- ▶ 年々出生率は減り、今年町で生まれる子どもは10人を切るという。これだけ割ける予算があるのであれば、実際の子育て世帯の意見を汲みながら、もっと有効に使う道を町民と真摯に考えてほしい。
  - ▶ 町長の公約を守るために、過去最高徴収の税金を安易に県外町外企業に横流ししないほしい。
  - ▶ 子育て支援課は役場の中にある方が良いのではないかと思う。三種町のみっしゅのような施設が理想。イオンはいろんな人が利用するのでプライバシーなど、どうなのかなと思う。
  - ▶ 八郎瀨町や井川町のような子育て支援施設（しっかりした設備の）があれば一番良いが、イオン内にできるのであればそれでも良い。
  - ▶ ワンストップ化で、子育てに関わるのが全てイオン内で完結するなら便利かもしれませんが、万一役場とイオンを行き来しなければならぬ状況が起きたら面倒だと感じます。また、こどもの木の職員が現在の機能を維持しながら、窓口のサポート（お子さんの見守り）をするのは負担が大きいのではないかと思います。スタッフを増員、保育士の常駐など、きちんと策を立てるのであれば運用可能かもしれませんが、現状のまま移転するのは難しいのではないのでしょうか。行政と一緒にすることで、現状の気軽な利用が難しくなるかもしれません。
  - ▶ テナント料や工事費など町のお金をどのくらい使ってやる事業なのか分からなくて答えづらいアンケートだと思いました。
  - ▶ ダイサンなど、すでにあるものを使えたら良いのになと思います。
  - ▶ イオンでの移転によって、  
・買い物客から見えること（母子手帳の交付はあまり人に見られたくない）  
・色んな人が出入りでき、出入りが近い（変な人が出入りする可能性もある）  
・火、土日は特に人が多く、近い場所の駐車場に停められない（子どもを連れて行くのが大変）  
・遊び場スペースがゲームセンターに近く、音量問題